

川崎区「区の花」「区の木」を活用した取り組みについて

【資料1】

1 川崎区「区の花」「区の木」の決定(報告)

<制定までのスケジュール(案)>

	平成23年						平成24年				
	7月	8月		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
選考委員会	第1回委員会 7月11日 (月) 【内容】 ①委員長・副委員長の選出 ②「区の花」「区の木」の選考方針について	第2回委員会 8月5日 (金) 【内容】 ①「区の花」の選考について ②区民意見の抽出方法について	第3回委員会 8月31日 (水) 【内容】 ①「区の花」「区の木」の選考について ②区民意見の抽出方法について 第1次候補(公募)の報告				第4回委員会 12月上旬 【内容】 ①最終候補の選考 最終候補を区長へ報告				
区役所				公募準備	公募	集計	「区の花」「区の木」の決定 ロゴのデザイン等、制定に向けた事務手続き開始				「区の花」「区の木」の制定 活用した取組の開始

<区の花>



ひまわり



ビオラ

<区の木>



いちよう
銀杏



ちょうじゅうろうなし
長十郎梨

2 「区の花」「区の木」の活用

【「区の花」「区の木」制定目的】

①区内の地域緑化の推進 ②区民の環境意識の向上 ③区のイメージアップ

【活用案】～これまでの審議より抜粋～

- ・花苗などの配布
- ・企業との連携) 植樹、イベントへの協力、商品化(花屋・川崎名産品認定事業者等)など
- ・学校との連携) 植樹、イベントへの協力、学校教材として用いるなど
- ・地域との連携) 植樹、イベントへの協力など
- ・開花時期に行われる区内のイベントへの相乗り(写真コンクールなど)
- ・環境意識向上ポスターコンクールのテーマとする
- ・育て方教室の開催

(参考) 区が検討している活用案

- ・ロゴマークの制定及び活用
(各種発行物・名刺・ステッカー・マグネット等への印刷)
- ・公共施設等での植栽の促進
(植栽依頼、苗・種の配布、HP等での広報)
- ・イベント等に併せた花苗や種の配布
- ・地球環境問題啓発ポスターコンクールの募集テーマとして設定
- ・緑化講習会の開催

第3期川崎区区民会議最終報告書 骨子(案)

【資料2】

第1章、第2章・・・	I、II・・・	1、2・・・	(1)、(2)・・・	①、②・・・
表紙				
発行によせて(委員長)				
目次				
第1章 地域課題の把握と選定		1 地域課題の検討	(1)地域課題の把握 (2)地域課題の整理	
		2 審議テーマ・審議課題・課題解決策の選定		
第2章 調査・審議の結果	I 提言(解決を図るための方策)	1 高齢者部会	(1)高齢者向けのウォーキングガイドマップ作成、地域の散策	①調査・審議の方針 ②審議内容 ③振り返り
			(2)コミュニティバスの導入	①調査・審議の方針 ②審議内容 ③振り返り
	II 各専門部会における審議内容	2 子ども部会	(1)地域の人と子育て中の親が出会う場所づくり	①調査・審議の方針 ②審議内容 ③振り返り
			(2)こころの居場所づくり・不登校支援	①調査・審議の方針 ②審議内容 ③振り返り
			(3)自由に思いきり遊べる場所づくり	①調査・審議の方針 ②審議内容 ③振り返り
			(4)健康に関する取組	①調査・審議の方針 ②審議内容 ③振り返り
			(5)世代間が交流する場の拡充	①調査・審議の方針 ②審議内容 ③振り返り
	3 環境部会	(1)環境意識向上ポスター作成継続・拡充	①調査・審議の方針 ②審議内容 ③振り返り	
		(2)「区の花」「区の木」の制定	①調査・審議の方針 ②審議内容 ③振り返り	
	資料編	I 第3期区民会議の開催日程		
II 区民会議フォーラムの概要		1 当日のプログラム		
	2 内容			
III 1期・2期区民会議提案の進捗状況				
委員・参与名簿				
裏表紙	奥付			

第3期川崎区区民会議最終報告書目次（案） 【資料3】

第1章 地域課題の把握と選定

1 地域課題の検討	1
(1) 地域課題の把握	○
(2) 地域課題の整理	○
2 審議テーマ・審議課題・課題解決策の選定	○

第2章 区民会議からの提言

I 提言（解決を図るための方策）	○
II 各専門部会における審議内容	
1 高齢者部会	○
(1) 高齢者向けウォーキングガイドマップ作成、地域の散策	○
(2) コミュニティバスの導入	○
2 子ども部会	○
(1) 地域の人と子育て中の親が会う場所づくり	○
(2) こころの居場所づくり・不登校支援	○
(3) 自由に思いきり遊べる場所づくり	○
(4) 健康に関する取組	○
(5) 世代間が交流する場の拡充	○
3 環境部会	○
(1) 環境意識向上ポスターの作成継続・拡充	○
(2) 「区の花」「区の木」の制定	○

第3章 資料編

I 開催日程と検討内容	○
II 区民会議フォーラムの概要	○
III 第1期・第2期川崎区区民会議提言の進捗状況	○
IV 関係規程	○
V 委員・参与名簿	50

3 環境部会

審議テーマ : みんなが住みたい川崎区

審議課題 : 「地域緑化」「環境意識の向上」「区のイメージアップ」

課題解決策 : 「環境意識向上ポスター作成継続・拡充」

「『区の花』『区の木』の制定」

川崎区は、市内で市街化が最も進んでいる一方、区域に占める 300 m²の樹木の集団^(注1)の割合は 2.5%と7区中最下位であり、緑が非常に少ない現状があります。

また、平成 21 年度に実施した川崎区区民アンケート調査の設問「環境に対して最重要視する取り組み」に対する結果によると、

- ・区民の環境意識向上のための啓発 (22.7%)
- ・区の自然環境の保全 (17.4%)
- ・地域でできる地球温暖化対策や低炭素社会の実現に向けての取り組み (16.9%)
- ・子どもに対する環境についての教育 (16.6%)

などが上位を占めており、区民一人ひとりが、緑に対する意識、さらには環境全体に関する意識が向上するような取り組みや、緑の保全の取り組みに対するニーズが高いことが分かります。

環境部会では、「みんなが住みたい川崎区」をテーマに、「地域緑化」「環境意識の向上」「区のイメージアップ」という地域課題の解決に向け、2つの課題解決策「環境意識向上ポスター作成継続・拡充」「『区の花』『区の木』の制定」に関して、調査・審議を進めました。

(1) 環境意識向上ポスター作成継続・拡充

① 調査・審議の方針

川崎区では、第2期川崎区区民会議の審議結果を基に、平成21年度より区内の小学校6年生を対象に「地球環境問題啓発ポスターコンクール」を開催しています。参加状況は、

- ・平成21年度 3校(30 作品)
- ・平成22年度 7校(70 作品)

注1 公園緑地の樹林地や多摩川の崖線などにみられる樹林地などを含み空中写真により把握している。市全体では7.4%。(平成18年1月1日データによる)

と、増加傾向にあります。応募作品は区内の公共施設等に展示するほか、最優秀作品をポスター加工し町内会・自治会の掲示板に掲示しています。

ポスターによる啓発活動は、子どもだけでなく地域の大人も含めた環境意識の高まりや、地域緑化の促進に有効であることから、コンクールへの参加校がさらに増えるような仕組みや応募作品を効果的に活用する方策について検討しました。

② 審議内容

■環境意識向上の取り組みについて

- ・環境への意識を高めるためには、子どもの頃から考え、理解し、行動することが大切であるため、小中学校において環境について学び考える機会が必要だと考えます。
- ・子どもたちに環境ポスターを描いてもらうことは、子どもたちが大人になっても環境問題を意識してもらえることにつながります。
- ・子どもたちが作成したポスターによる啓発活動を通じて、家族や地域の人にも環境問題を意識してもらえることが期待できます。

■参加校・参加者を増やす方策について

- ・より多くの子どもたちに環境意識を持ってもらうために、環境問題啓発ポスターへの参加校・参加者を増やす必要があります。
- ・子どもたちの応募意識が高まる方法を検討する必要があります。
- ・区役所、大師・田島支所等の公共施設やアゼリア地下街広報コーナーでの展示に加え、区内の大型商業施設等での展示など、展示場所を拡充していくことが必要です。
- ・最優秀作品のポスター化、町内会・自治会掲示板への掲示は継続した方が効果的だと考えます。
- ・これまでは学校ごとに表彰方法がまちまちであったため、表彰式を行うなど方法を統一してはどうでしょうか。
- ・募集する際、表彰式会場を事前に準備し広報したり、最優秀賞作品をポスター加工したものを直接持参するなど、学校への効果的な働きかけが必要と考えます。
- ・継続的に環境意識向上の効果を測るための指標の検討が必要です。
- ・多くの人が応募できるよう垣根を低くすることが大切です。
 - ポスターコンクールへの参加校を拡充するための工夫(学校への効果的な働きかけなど)
 - 幅広い人が参加できるような仕組みづくり(自由応募枠・標語枠の設定など)
 - 地域の環境美化活動への活用(地域のごみ収集所への掲示など)
 - 継続的に環境意識向上の効果を測るための指標の検討(アンケートの実施など)

■応募作品の効果的な活用について

- ・より一層の環境意識向上を図るため、環境ポスターの効果的な活用方法を検討する必要があります。

・地域(町内会・自治会、市民団体、企業等)や学校で活かされず、浸透していかない現状があります。

・ポスターコンクールのテーマを設定する際に、地域や学校でどのようなニーズがあるかを把握する必要があります。

・子どもたちが作成してくれたポスターがより多くの人々の目にとまるような工夫が必要です。

・地域の美化活動などで活用できないでしょうか。

・多くの区民の環境啓発のきっかけとするために、子どもたちの作成した環境啓発ポスターをなるべく区民の手元に渡るような仕組みをつくる必要があると考えます。

→ポストカードとして配布する

→区ホームページからダウンロードしてハガキに印刷できるようにする

→うちわに加工して町内会・自治会の盆踊りで配布する

→カレンダーにする

→川崎区環境カルタを作成する

→新入学生に配布されるファイルに印刷する

→警察署や消防署等との連携し、「〇〇月間」に合わせ、マグネットを車両に貼り付ける

→リサイクルセンターやごみ処理場と連携し、見学申し込み者へのお土産として、ポストカードを配布

→環境関連商品とタイアップする

→インタラクティブかわさきで紹介し、企業との連携を図る

③ 振り返り

■ 調査・審議を進める中で見えてきたもの(今後の課題など)

■ 効果的に取り組みを推進するためには (誰が・どのような役割で)

■ 今後に向けて

～川崎区区民会議の審議結果に基づいた川崎区の取り組み～

◇平成23年度川崎区地球環境問題啓発ポスターコンクールの実施

1 コンクール概要

【募集テーマ】「未来へつなぐ地球の森林」

【対象】区内の小学校6年生

【募集期間】平成23年4月7日～6月3日

2 参加校及び応募作品数

区内11校が参加し、合計104作品の応募があった。

※平成22年度：(参加)区内7校(応募数)70作品

平成21年度：(参加)区内3校(応募数)30作品

3 応募作品の主な活用

- ・最優秀作品をポスター加工し町内会・自治会の掲示板に掲示
- ・区内の公共施設及び商業施設等8か所での展示
- ・市政だよりや区ホームページに掲載
- ・全ての応募作品をポストカードに加工し、全参加者に配布



4 表彰式の実施

平成23年8月28日(日)、「かわさきエコ暮らしフェスタ」の中で最優秀賞、優秀賞、佳作受賞者の表彰式を実施。当日は、受賞者21名が参加しました。



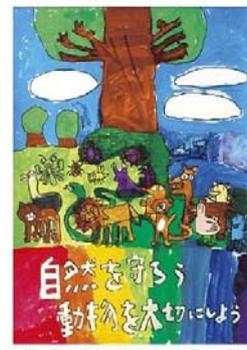
◀ 表彰式の様子



平成23年度川崎区地球環境問題啓発ポスターコンクール最優秀賞作品
川崎市立南田小学校 6年生 外間マコトさん

▲ポスター加工した最優秀賞作品

▼優秀賞作品(2作品)



平成23年度 川崎区地球環境問題啓発ポスター
趣町小学校 6年 松本 麗さん



平成23年度 川崎区地球環境問題啓発ポスター
小田小学校 6年 遠藤 ひなこさん

◀区内商業施設での展示

◇第3回“環境の広場”展の開催

区民一人ひとりの地球環境問題に対する意識を高め、環境エコ活動の活性化につなげることを目的に、「かわさきエコ暮らしフェスタ」の中で、第3回目となる環境イベント「環境の広場」展を実施。環境・緑化市民団体等による活動紹介・展示などを行いました。

(2) 「区の花」「区の木」の制定

① 調査・審議の方針

川崎区内には緑が少ないという現状を踏まえ、地域緑化の推進、区民の環境意識の向上、区のイメージアップを図るため、川崎区に「区の花」及び「区の木」の制定し、それを効果的に課題解決につなげるための活用方法について検討しました。

② 審議内容

■「区の花」及び「区の木」の制定について^(注2)

- ・花や緑がまちに溢れることにより、まちのイメージアップにつながります。
- ・環境や自然についての意識を高めるきっかけとなることが期待できます。
- ・区の花は、「区民が育てやすいこと」を最優先とし、「区にゆかりがある」等のことを加味してほしいです。
- ・制定にあたっては、幅広く区民の意見を反映させるため、地域の団体などから選考委員会に入ってもらふことや区民公募の実施を検討するなどの工夫が必要です。
- ・平成24年度の区制40周年に合わせて制定することが適していると考えます。

■「区の花」及び「区の木」の活用について

- ・「区の花」「区の木」の制定後は、区民から愛着を持たれることや区のイメージとして定着させる必要があります。
- ・「区の花」「区の木」の活用した取り組みについては、次のような視点が重要と考えます。
 - 公園等の公共の場、各戸の庭先やベランダに植えるなど、区内の地域緑化につながる
 - 区民が愛着をもち、まち中に増やしたいと思ってもらえるような意識につながる
 - 川崎区と言えば、「〇〇の花」「〇〇に木」と思えるような区のイメージアップにつながる
- ・より多くの区民や区外の人に知ってもらうためには、親しみやすい方法で「区の花」「区の木」を周知する必要があります。
- ・「区の花」「区の木」の活用方法として、次のようなものが考えられます。

○子どもたちが参加できる企画を行う

- 区の花、区の木のカラクターデザインを小学生から募集する
- 環境意識向上ポスターコンクールのテーマとする
- 区の花、区の木に関わる標語や俳句を募集する

○地域や学校、地元企業等と連携を図る

- 地元企業との連携: 植樹、イベントへの協力、商品化(花屋・川崎名産品認定事業者等)するなど
- 小中学校との連携: 植樹、イベントへの協力、学校教材として用いるなど

注2 「区の花」及び「区の木」の制定については、平成23年5月に区への提案を実施している。区は、目的達成のため、平成24年4月1日に区制40周年に併せて制定することを決定した。

→地域との連携:植樹、イベントへの協力など

→音楽のまちかわさきにちなんでさまざまなイベント等で活用する(川崎市内の音楽大学と連携し、区の花、区の木に関わる曲をつくるなど)

○各戸の庭先やベランダ等に植えてもらえる働きかけを行う

→花苗などの配布する

→育て方教室を開催する

○普段から区の花、区の木が目にとまるようにする

→海風の森等区民が集う場所で、区の花の咲く時期に合わせて区の花を植える

→地域の公園や駅前、大通りの植え込み等に、区の花の咲く時期に合わせて区の花を植える

→開花時期に行われる区内のイベントへの相乗りし、写真展などを開催する

○シンボルマークを作成し、さまざまな発行物に印刷する

→区の花、区の木シンボルマークを作成し、区役所の発行物には、シンボルマークを印刷する

→区役所の発行物以外にも、区内の市民活動グループの発行物、町内会の発行物等にも印刷してもらえるよう協力を依頼する

③ 振り返り

■調査・審議を進める中で見えてきたもの(今後の課題など)

■効果的に取り組みを推進するためには(誰が・どのような役割で)

■今後に向けて

～第3期川崎区区民会議の審議結果に基づいた川崎区の取り組み～

◇川崎区「区の花」「区の木」選考委員会の設置

「区の花」及び「区の木」という新たな区のシンボルを制定するにあたり、区民から十分な理解を得る必要があるため、地域の関係団体、有識者、区民会議等で構成する川崎区「区の花」「区の木」選考委員会を設置しました。

選考委員会の役割は、「公募を行うにあたっての花と木の第1次候補の選考」「区民意見の反映方法の確認」「最終候補の選考・区長報告」とし、4回の委員会を開催しました。

◇一般公募の実施

【応募対象】 区内在住者、在勤・在学者

【募集期間】 平成23年9月22日(木)～10月21日(金)

【公募結果】 子どもから高齢者まで幅広い年代の方から約2,500通の応募をいただきました。



区の花

花	1 ニチニチソウ	2 ヒマワリ	3 アジサイ	4 アサガオ	5 ビオラ	6 その他	未記入	計
計	365	890	401	260	485	60	26	2487
	14.70%	35.80%	16.10%	10.50%	19.50%	2.40%	1.00%	
順位	4	1	3	5	2			

区の木

木	1 ヤマボウシ	2 イチョウ	3 サルスベリ	4 コブシ	5 チョウジュウロウナシ	6 その他	未記入	計
計	164	869	425	253	658	64	54	2487
	6.60%	34.90%	17.10%	10.20%	26.40%	2.60%	2.20%	
順位	5	1	3	4	2			

◇川崎区「区の花」「区の木」の決定

区は、公募結果と川崎区「区の花」「区の木」選考委員会から報告された意見を基に、下記のとおり「区の花」及び「区の木」を決定しました。

【区の花】 ひまわり

ビオラ

【区の木】 銀杏

長十郎梨



平成23年度川崎区区民会議のスケジュール(案)

【資料5】

年 月	全体会議	高齢者部会	子ども部会	環境部会	
平成23年	5月	【5月10日(火)】 第1回部会の議題等 ・ウォーキングマップの作成方針について ・実施方針及び実行計画の確認について	【5月11日(水)】 第1回部会の議題等 ・各課題解決策について ・実施方針及び実行計画の確認について		
	6月		【6月13日(月)】 第2回部会の議題等 ・実施方針1「地域の人と子育て中の親が出会う場所づくり」について ・実施方針2「こころの居場所づくり・不登校支援」について ・実施方針3「自由に思いきり遊べる場所づくり」について ・実施方針4「健康推進に関する取組」について ・実施方針5「世代間が交流する場の拡充」について	【6月1日(水)】 第1回部会の議題等 ・「区の花」「区の木」の制定について ・環境意識向上への取組について	
	7月	【7月26日(火)】 第2回部会の議題等 ・ウォーキングガイドブック改訂版の活用方法について ・実施方針2「コミュニティバスの導入」について	【7月26日(火)】 第3回部会の議題等 ・実施方針1「地域の人と子育て中の親が出会う場所づくり」について ・実施方針2「こころの居場所づくり・不登校支援」について ・実施方針3「自由に思いきり遊べる場所づくり」について ・実施方針5「世代間が交流する場の拡充」について	【7月6日(水)】 第2回部会の議題等 ・環境意識向上への取組について	
	8月				
	9月	【9月7日(水)】 第3回部会の議題等 ・ウォーキングガイドブック改訂版について ・コミュニティバス導入に関する区民意識の把握について 【9月22日(木)】 第4回部会の議題等 ・コミュニティバス導入に関する区民意識の把握について	【9月14日(水)】 第4回部会の議題等 ・健康出前講座の実施について ・子育て中の親の地域交流について ・不登校児童等の地域での支えについて	【9月8日(木)】 第3回部会の議題等 ・環境意識向上への取組について ・「区の花」「区の木」を活用した取組について	
	10月	【10月4日(火)】 第2回 ・各部会の審議状況について ・区民会議フォーラムについて	【10月25日(火)】 第5回部会の議題等 ・コミュニティバス導入に関する区民意識の把握について	10月10日(祝) カローリング交流会	
	11月				
12月	【12月10日(土)】 フォーラム		【12月12日(月)】 第5回部会の議題等 ・健康出前講座の実施結果について ・健康出前講座の展開方法について ・子育て中の親の地域交流について ・不登校児童等の地域での支えについて	【12月5日(月)】 第4回部会の議題等 ・「区の花」「区の木」を活用した取り組みについて 川崎区「区の花」「区の木」の決定	
平成24年	1月	【1月23日(月)】 第6回部会の議題等 ・ウォーキングガイドブック改訂版について ・コミュニティバスの導入に関して ・最終報告(案)の確認について ウォーキングガイドブック改訂版(案)を活用した地域散策		【1月13日(金)】 第5回部会の議題等 ・「区の花」「区の木」を活用した取組について ・最終報告(案)の確認について	
	2月	第7回部会の議題等(予定) ・ウォーキングガイドブック改訂版(案)の確認について ・コミュニティバスの導入に関して ・最終報告(案)の確認について	【2月8日(水)】 第6回部会の議題等 ・最終報告(案)の確認について	第6回部会の議題等(予定) ・最終報告(案)の確認について	
	3月	第3回(予定) ・最終報告について			